

滋賀大学教育学部 令和3年度 総合型選抜 (旧名称・AO入試)について

※日付などは新型コロナウイルスの影響で変更になることがあります。

入学者選抜の基本方針

本学部の教育を受けるために必要な「知識・技能」「**思考力・判断力・表現力**」「**主体性**を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を総合的に評価するために総合型選抜入試を実施します。本入試では、調査書、志望理由書により高等学校等における学業成績が優秀であること、**教員になろうとする強い意欲**をもっていること、を確認します。

第1次選抜では、小論文を課すことにより、講義の内容を理解し、それを踏まえて議論を展開するのに必要な「思考力・判断力・表現力」をおもに評価します。第2次選抜では、ポスター発表および集団討論により、「思考力・判断力・表現力」に加えて、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。**大学入学共通テストは課しません。**

募集人員・期間と合格発表

- 「**21名**」を募集します。本年度は9月15～18日に出願を受け付けます。
- 条件を満たせば「**学校推薦型選抜**」と併願できます。
- 学校推薦型選抜と併せて判定し、両方に合格した方は学校推薦型選抜の合格者として発表します。
- 学校推薦型選抜、総合型選抜とも、**12月中旬に合格者が発表**されます。

3

出願資格

- (1) 高等学校(特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設を含む)を平成31年(2019年)4月1日から令和3年(2021年)3月31日までに、卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者
→**現役生の他に1浪生までが対象**
- (2) **教員になる強い意欲**を持つ者
- (3) 高等学校の調査書における学業成績の全体の**学習成績の状況が3.5以上**の者
- (4) 合格した場合は、**入学することを確約できる者**

4

選抜方法

第1次選抜（本年度は9月26日）

小論文（講義受講を含む）

→通過者を10月中旬に発表（本年度は10月9日）

第2次選抜（本年度は11月22日）※1グループ制 または2グループ制

ポスター発表（質疑応答を含む）

※昨年度と方法が異なることがあります。詳しくは第1次選抜通過者にお知らせします。

合格者は1次と2次の点数を合計して決定します。

※本スライドp.2に記載のある「集団討論」は本年度は行いません。

5

コース等への所属のしかた

- 1年次春学期終了時までには本人の**希望**と**入学後の成績**等により専攻・専修を決定
- 学校推薦型選抜（一般・地域）と両方に合格した場合は、**学校推薦型選抜で出願した募集区分の専攻・専修**に所属
- 英語・理科以外の教科の専攻・専修における初等・中等のコースは、専攻ごとの方法で決められる

6

これ以降は
2つの試験科目の詳しい内容と
そのポイントをお知らせします。

総合型選抜に関する説明

第1次選抜 小論文 (講義受講を含む) について

1. 大学教員の**講義**を受けます。
2. 講義の内容に関連した課題が提示されるので、それについての**小論文**を書きます。



2019.3.25 体験会の様子

1. 講義中はメモをとってもかまいません。
2. 配付資料がある場合もあります。
3. 一つの教室に受験者全員が入らないこともあるので、そのときは複数の教室に分かれて講義の映像を見ます。
4. 講義終了後にメモをまとめる時間があります。その後小論文の試験時間が始まります。

「教員をめざす者として、『学問のすゝめ』から何を学ぶことが出来るか。今日の講義を踏まえて述べなさい。」

小論文 筆答時間 50分 (予定)

1. 講義をよく聴いて理解し、踏まえること
講義者が主張したかったことを土台にします。
2. 小論文作成にあたって留意するポイント
 - ✓ (何よりも) 問いにきちんと答えます。
 - ✓ 標準的な文章の書き方に従います。
 - ・ 段落、文体、てにをは、字下げなど
 - ・ 序論・本論・結論の構成とバランス
 - ✓ 事実と意見を区別して書きます。
 - ・ 意見は根拠・論拠とセットで論じます。
 - ✓ 自分なりの考えを入れます。
 - ・ 多面的に (肯定・否定の両面で) 考えます。

第2次選抜 ポスター発表 (質疑応答を含む) について

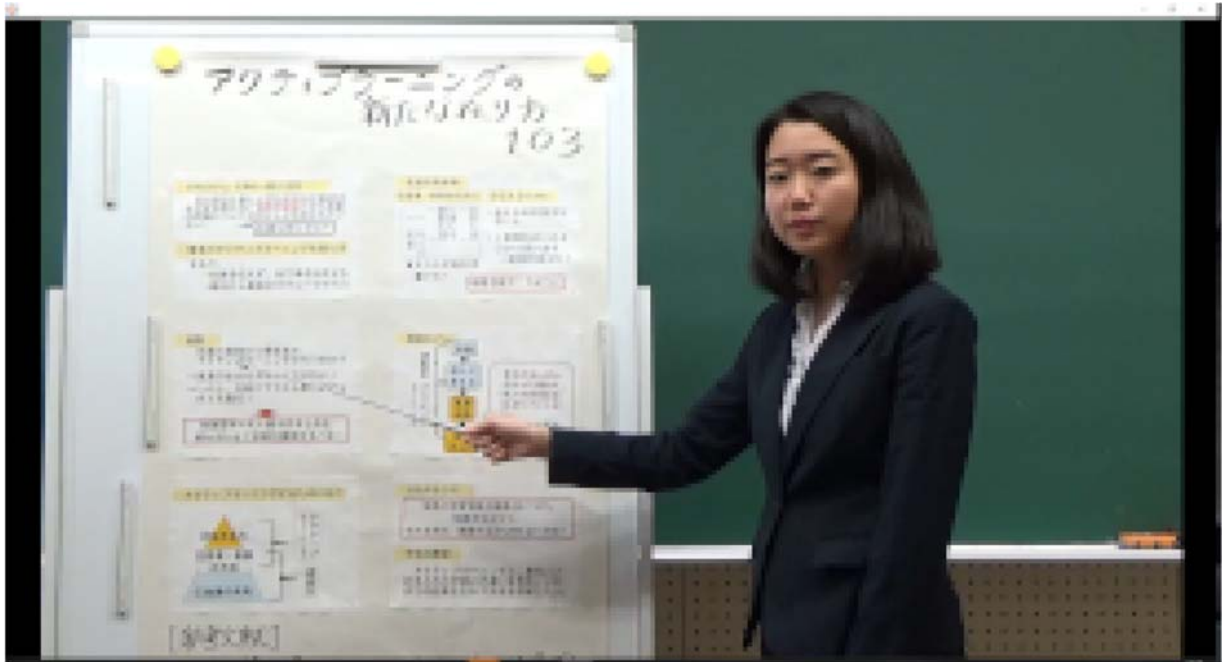
ポスター発表の説明その1

1. 8月初旬に発表される課題図書を読んで、作成します。
2. 第1次選抜を通過した方には、ポスター作成の「課題」、ポスターの作成要領をお知らせします。
3. その課題に即して、課題図書の内容から疑問や違和感を抱いた箇所、自分なりに深めてみたい箇所を見つけて、自分なりの主張や結論を考えます。

ポスター発表の説明その2

4. A4版の用紙を6枚、ヨコに使って、自分が考えたことを決められた様式でまとめます。
5. 作成したポスターを試験当日に持参し、一人あたり5分（予定）で採点者に対して説明をしてもらいます。採点はポスターの良さではなく、発表の良さに対して行います。
6. 発表が終わったら、その内容についての質疑応答が行われます。そこでの応答も採点の対象となります。

ポスター発表のイメージ



※イメージであり、実際の形式とは違うところもあります。

ポスター発表のポイント

1. 自分のポスター内容を十分に理解して臨む
言葉だけで理解せず、具体的に考える
2. わかりやすい説明を心がける
 - ✓ 聴く人にとって適切なスピード
 - ✓ 具体例などの補足を適宜、付け足してもよい
 - ✓ 事実と意見を区別する
 - ・ 意見には根拠・論拠を併せて書く
 - ✓ 文字だけでなく図や表も用いる



説明は以上です。みなさんの入学をお待ちしています。